

関中 学校だより



関中学校HPにアクセス

＝ 第11号 ＝
令和3年7月8日発行
亀山市立関中学校
文責 岩間（校長）

学校教育目標：豊かな心を持ち、進んで行動する生徒の育成

鈴亀地区中体連総合体育大会が開かれます！

7月に入り、いよいよ3年生にとっては最後となる夏の大会が近づいてきました。コロナ禍で十分に練習できない期間がありましたが、仲間とともに練習に取り組み、技術的にも精神的にも強くなった姿を頼もしく感じます。

明日、大会に向けての壮行会を行います。それぞれの部活の目標を達成できるよう、3年生を中心にどの種目においても熱い思いを持って全力で戦って来てほしいと思います。

今回も新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策のため大会運営にも大きな制約があり、種目によっては無観客もあるように保護者の応援に制限があります。種目ごとの大会運営にご理解いただき、選手が最高の状態で大会参加できるよう準備や支援をよろしく願います。

2年生のキャリア学習を進めています！

習を進めているところです。6月28日（月）には、三重県の「職業人から学ぶしごとと魅力発見事業」を受けて、「jena frame」の美容師、山下卓也さんと柳生大貴さんにお越しいただきました。

当日は、仕事内容や接客の仕方、やりがいなどたくさんのお話をいただきました。またカットの実演で生徒も興味を持って学習ができました。今後も家庭や地域の方々に協力いただきながら、学習を進めていきますのでご理解ください。



来年度からの制服改定に向けて、今後最終段階に入ります。ご理解ください。

本校においては、性別に関係なくすべての生徒が快適な学校生活を送れるよう令和4年度から制服を改定するため検討を進めてきました。この度メーカーにサンプルを作っていただきましたので紹介します。

ブレザーは2つボタンか、3つボタンか。ボトムは濃いグレーか、うすいグレーか。この4つのサンプルから、より良いものを決定しようと考えています。

そこで、生徒・保護者のみなさんに意向投票を実施します。7月16日（金）と19日（月）の1学期末の懇談会の時に生徒玄関で投票をお願いしますので、ご協力ください。

右と左のちがいが、わかりますか？



※裏面に「学習評価」と「通知表」について掲載しましたので、ご覧ください。

関中学校における「学習評価」と「通知表」について

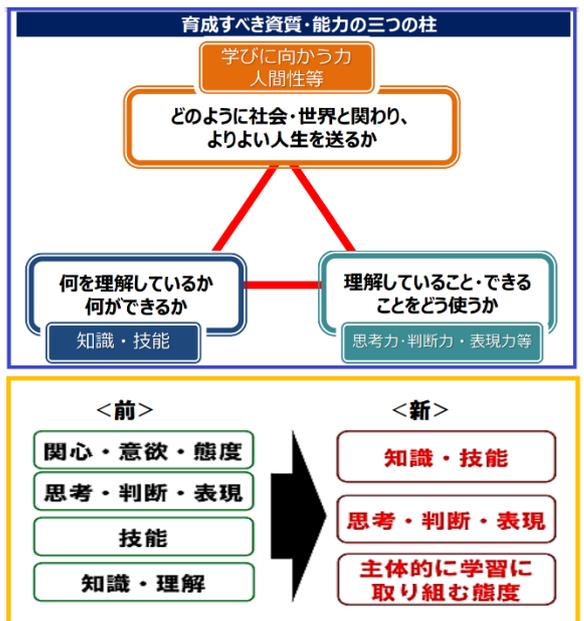
◎学習状況評価が、4観点から3観点へ

中学校では2021年度から、新しい学習指導要領が全面実施となりました。この学習指導要領では、学校教育によって「目指す資質・能力」が、「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱に整理されました。これらの育成を図るための学習方法として「主体的・対話的で深い学び」の実現が求められています。

観点別学習状況の評価の観点については、これまでの4観点から3つの柱に対応した「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点になりました。この3つの観点は、次のような内容になります。

◎新しい学習状況の3つの観点の内容

<p>①知識・技能 学習の課程を通じた知識及び技能の習得状況について評価するとともに、それを概念として理解したり、技能を習得したりしているかについて評価します。</p>	<p>②思考・判断・表現 各教科の知識及び技能を活用し課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力を身につけているかどうかを評価します。</p>	<p>③主体的に学習に取り組む態度 知識・技能を獲得したり、思考力・判断力・表現力を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかという意思的な側面や態度面を評価します。</p>
---	---	---



※今年度の通知表には、各教科の3観点の内容を右下の例のように、できる限り短くわかりやすい表現で示すようにしました。

◎学習評価の方法

テストによる知識・理解の習熟度の評価だけではなく、次のような材料を使って、多面的・多角的に評価していきます。

- 授業中の発言・行動・・・話し合い、発表、朗読、演奏、演技、実技、スピーチなど
- 作品・・・作文、レポート、絵画、スケッチ、彫塑、新聞、ワークブックなど
- テスト・・・定期テスト、単元別テスト、確認テストなど
- その他・・・ノート・ワークシート、自己評価・振り返りカードなど

◎観点別学習状況の評価から評定へ

(1) 観点別学習状況の評価

学習指導要領に示す各教科の目標に照らして、その実現状況を観点ごとに評価します。その際、A:「十分満足できる」B:「おおむね満足できる」C:「努力を要する」のように区別して評価します。

(2) 評定

各教科の評定は、各教科の目標に照らして、その実現状況を総合的に判断し、5:「十分満足できるもののうち、特に程度が高い」4:「十分満足できる」3:「おおむね満足できる」2:「努力を要する」1:「一層努力を要する」のように区別して評定します。

通知表の例

①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度

教科	観 点	一学期	
		観点	評定
国語	①社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけている	A	4
	②人との関わりの中で伝え合う力を高め、思いや考えを伝えている	A	
	③言葉を通じて積極的に人と関わり、言葉を適切に使おうとしている	A	
社会	①社会的事象に関しての知識や調べとめる技能を身につけている	A	4
	②社会的事象に対して多角的に思考・判断・表現できる	B	
	③社会的事象についての課題を主体的に解決しようとしている	A	
数学	①数量やその関係に着目して問題解決の方法を理解できる	A	5
	②式や図、グラフを活用し関係や法則を考察し表現できる	A	
	③問題解決に積極的に取り組み、振り返り改善しようとしている	A	
理科	①自然について理解し、観察や実験の技能を身につけている	A	3
	②自然について探求する過程において科学的に考察・表現できる	B	
	③自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探求しようとしている	B	